



ひゃくいんむげん

泊小だより6号

百輪無限

令和6年9月2日発行

文責：教頭

「人に優しく、思いやりのある人」～ドラえもんから学ぶこと～

校長 今泉 勝徳

37日間の長い夏休みが終わり、しんと静まりかえっていた学校に子供たちの元気な声に戻ってきました。元気な子供の姿、活気ある学校は、我々教師も元気をもらうことができるので、やっぱり学校はいいなあとしみじみと思う瞬間でもあります。

今年の夏は、前半は暑く感じた日もあったものの、今年の猛暑に比べると若干気温が低めで、雨の日も多かったこともあり、割と過ごしやすく感じた夏休みだったのではないのでしょうか。そんな夏休み期間中は、大きな事故やケガの報告もなく、無事に2学期のスタートを切ることができました。これもひとえに、保護者や地域の皆様が温かく見守ってくださったお陰と心より感謝申し上げます。

さて、突然ですが、今月9月3日は誰の誕生日か知っていますか？世界で最も人気のあるアニメ主人公のうちの一人で、キティちゃん、ピカチュウ、孫悟空、ルフィと言った名だたる有名キャラクターを抑えて、断トツ1位とも言われる、『ドラえもん』の誕生日だそうです。連載開始は1969年と言いますから、かれこれ55年。かなり古いですよ。私が物心付いたころには既に見ていましたから、当然と言えば当然ですが…

その『ドラえもん』ですが、なぜ彼が世界中から根強い人気があるのか？ということを考えてとき、のび太やジャイアン、スネ夫、しずかちゃんなど「いろいろなタイプの価値観を持った子供たちが、それぞれの力を発揮して、自分のできることを行い、諦めずに壁を乗り越えようとする大切さ」や「困難を乗り越え、一つの目標に向かって協力し合う」という普遍的な価値が世界中から認められていることが理由の一つなのではないかと改めて感じます。

例えば、普段ののび太君は、やや頼りなく、困ったことがあるとすぐにドラえもんに助けられますが、自分のことだけでなく、他の人の幸せを願い、一緒に喜んであげられる人でもあります。そして、友人に悲しいことがあったときには、一緒になって悲しんであげることができる人です。簡単に言うと、『人にやさしく、思いやりのある人』といったところでしょうか？

やはり、心優しき人には、多くの友が集まり、周囲からも好かれ、毎日がより充実した楽しいものになります。その結果、自分が幸せにもなるのです。子供たちは、子供たち同士のかかわりの中で大きく成長していくものです。時には、自分の思い通りにならないことも数多くあります。そのような時、どのように対応すればよいのかを経験の中から身に付けていくのです。周りの大人が手をかけ過ぎると、言われたことしかできない指示待ちの行動にもなりがちです。

しかし、困ったこと、つらいことなどをなかなか素直に表現しづらい子供たちも中にはいます。御家庭でも2学期が始まり、いつもと様子が違う時など話を聞いてください。

『ドラえもん』の話にあるように、いろいろな子（多様性）が協力すること・あきらめず自分のできることを取り組むこと（主体性）は、子どもたちにとっては大きな力となるものです。これは、今も昔も変わることはないものです。そのような力を身に付けられるよう、2学期も多くの教育活動の中で、子ども同士のかかわりの中で、考え成長する姿を応援していきたいと思えます。

前期学校評価

【4：十分達成されている。 3：概ね達成されている 2：あまり達成されていない 1：達成されていない】

()内の数字は昨年度の評価

区分	観 点	教 師	保 護 者	児 童
1 学校運営	学力・体力の向上、いじめ・問題行動の未然防止などの課題解決を目指した組織的取組	3.7 (3.3)	3.3 (3.2)	3.7 (3.5)
2 学習指導	学習規律の徹底や家庭学習の仕方の掲示等による学習できる場づくり	3.6 (3.3)	3.4 (3.3)	3.6 (3.6)
3 生徒指導	子ども一人ひとりに目を向けたより良い行動習慣づくり	4 (3.4)	3.3 (3.3)	3.5 (3.4)
4 特別活動	学級活動や児童会活動等を通じた、より良い人間関係づくりと役割や責任を果たす児童の育成	3.6 (3.3)	3.4 (3.4)	3.8 (3.7)
5 安全管理	日常的な安全管理による、児童が安全・安心に学校生活をおくれる場づくり	3.7 (3.6)	3.4 (3.4)	3.7 (3.6)
6 家庭地域との連携	保護者や地域の人材活用による連携した教育活動の推進	3.5 (3.2)	3.4 (3.4)	3.6 (3.5)
7 情報提供	各種通信による教育活動の情報発信	4 (3.8)	3.5 (3.4)	3.5 (3.3)
8 研修推進	ICT機器の活用、校内研の日常化等による「わかる・できる」授業づくり	3.7 (3.3)	3.3 (3.3)	3.4 (3.2)
9 生活習慣	体力づくりや給食・清掃指導等による児童のよりよい生活習慣づくり	3.6 (3.4)	3.5 (3.6)	3.7 (3.8)
10 読書活動	朝読書、図書館利用推進、親子読書等による読書習慣づくり	3.2 (3)	3.3 (3.4)	3.0 (3.1)
11 家庭学習	宿題の量や内容の工夫、学び方指導等による自ら学ぶ児童の育成	3.5 (3.1)	3.4 (3.3)	2.9 (3.1)

保護者の御意見

・地域の仕事を紹介する授業。特に漁業や原燃関係や役場など、普段子どもたちがあまり目にしない職業について学ぶ。

→**社会科や総合的な学習、学校行事等で村内の施設見学や体験的な学習が出来るようにしていきます。**

△子供の様子が全然分からない。 →**学校通信、ホームページ、学級通信等で伝えます。**

○英語の授業、マラソン記録会。ぐんぐんタイムや英語など継続して取り組んで欲しいです。 →**継続して取り組みます。**

△今年度一度も「うちどく」がない。図書室の利用も減った。また、作文を書く機会が少ないので、読書活動を増やし、読書感想文等の活動もあれば嬉しい。

→**「うちどく」や読書感想文については夏休みに実施。教科の中で図書室を積極的に活用していきます。**

○子供たちが中心となり考えていた七夕やハロウィン。全校でのイベントの話の聞くと学校の良さがある。楽しいことも努力も一生懸命取り組んでもらいたい。 →**継続して取り組んでいきます。**

貴重な御意見ありがとうございました。「今よりもっとよくなる」を目指し、2学期の学校運営に反映させていきます。

感受性豊かな子に

8/27(水)ぐんぐんタイムの時間に職員による読み聞かせがありました。どの子も物語に入り込み、熱心に聞いていました。9/3(火)には読み聞かせボランティアの方々に読み聞かせをしていただきます。読書に興味を持つよう継続的に取り組んでいくとともに、自ら図書を手に取り読書に親しめる児童の育成に取り組んでいきます。



幸先のいいスタート切る

夏休み中、静まり返っていた校内に子どもたちの元気な声に戻り、8/25(月)いよいよ2学期がスタートしました。始業式では、体育館への入退場は勿論、校長先生の話の聞く態度も大変立派でした。また、児童代表のめあて発表では、自分の課題解決に向けた具体的な目標を堂々と発表することができました。その他の児童も各学級で目標を立てています。2学期終了時には、「達できたあ」と、歓喜する姿を想像しなから、実り多き学期なるよう職員一丸となって指導・支援していきます。



自らの命を守る

秋の交通安全運動に先駆けて「交通安全教室」を行いました。動画を見ながら危険回避の行動を学びました。日常生活で今日の学びを生かして欲しいです。



小田 尊 君

水戸ひよりさん

目代 心優さん

新しい情報ボード導入

全学級に導入しました。個別最適な学びの学習づくりに向け夏季休業中に職員研修を行いました。有効活用することで、確かな学力の定着を図ります。



とまりまつり賑わう

コロナ感染症で中止を余儀なくされた「とまりまつり」が5年ぶりに8/31（土）に開催されました。この日に向け参加児童は、夏休みから地域の方々と触れ合いながら練習に励んできました。どのお子さんも、生き生きとした表示用が印象的でした。これからも、地域の歴史と伝統を引継ぎ守り続けていってほしいです。